

第 2 1 回 新聞指導研究協議会

- 1 主 催 北海道高等学校文化連盟新聞専門部
- 2 共 催 北海道新聞社
- 3 運営委員 工藤 知美（北海道札幌南高等学校教諭・専門委員長）・浅井 史緒（北海高等学校教諭・専門委員）・石森 由香利（北海道小樽桜陽高等学校教諭・専門委員）・秋田 隆之（北海道札幌啓成高等学校教諭・新聞専門部事務局）
- 4 目 的 北海道高等学校文化連盟新聞専門部細則第 1 章総則第 2 条及び第 3 条(3)に則り、北海道内の高等学校における新聞指導の健全なる発展と、相互の向上を図ること、さらに実践報告・協議を基に大会運営をより充実させることを目的とする。
- 5 目 標 (1) 経験の浅い新聞指導者に対して、新聞指導に関する基本的理念と一通りの知識・技術を伝える。
(2) 新聞制作とその指導に関する技術の向上。
(3) 高校生新聞の理念に関する研究協議。
(4) 新聞に関わる実践の発表と交流。
(5) 新聞・大会運営に関わる諸問題についての意見交換。
- 6 期 日 令和 8 年 1 月 6 日（火） 9 : 50（受付 9 : 30）～ 16 : 00
- 7 会 場 北海道立道民活動センター（かでる 2 . 7）3 階 3 1 0 会議室
（〒060-0002 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 Tel 011-204-5100）
・オンラインと参集のハイブリッドで実施します。
- 8 講 師 元北海道新聞記者 渡 辺 多美江 氏
市立札幌旭丘高等学校 教 諭 高 瀬 敏 樹 氏
- 9 日 程
9 : 30 ～ 9 : 50 受 付
9 : 50 ～ 10 : 00 開会式
10 : 00 ～ 11 : 00 講座 1 「スキル、予習を問わない新聞づくりを考えた①」
講 師 元北海道新聞記者 渡 辺 多美江 氏
11 : 00 ～ 11 : 10 質疑応答
11 : 10 ～ 11 : 20 休憩
11 : 20 ～ 12 : 20 講座 2 「スキル、予習を問わない新聞づくりを考えた②」
講 師 元北海道新聞記者 渡 辺 多美江 氏
12 : 20 ～ 12 : 30 質疑応答
12 : 30 ～ 13 : 30 昼休み
13 : 30 ～ 14 : 30 講座 3 「学校新聞とNIEと生成AI」
講 師 市立札幌旭丘高等学校 教諭 高 瀬 敏 樹 氏
14 : 30 ～ 14 : 40 質疑応答
14 : 40 ～ 14 : 50 休憩
14 : 50 ～ 15 : 50 研究協議会・顧問交流
15 : 50 ～ 16 : 00 閉会式

10 講師紹介

●元北海道新聞記者 渡辺 多美江 氏

「スキル、予習を問わない新聞づくりを考えた①・②」

〈講師プロフィール〉

元北海道新聞記者。高校新聞出身者（札幌南高校新聞局）。当時の新聞局員は札幌啓成高校新聞局と交流が深く、顧問の武石文人先生には大変お世話になっていた。道新時代の2015年から高校新聞研究大会の支部や全道大会分科会で、模擬記者会見やインタビューを交えた新聞づくり実習を行っている。

〈講座内容について、講師からの紹介〉

「どんな人も新聞づくりに参加できる」「元氣になれた」「友達ができた」と思える講座を目指している。今回も実習を交えて「自分に自信のない子」「自信満々な子」などいろいろな人に、教師でも何でもないおばさんが何をアプローチするのか、ひとつの事例報告として披露したい。

●市立札幌旭丘高等学校 教諭 高瀬 敏樹 氏

「学校新聞とNIEと生成AI」

〈講師プロフィール〉

札幌星園高校で生徒の要望により学校新聞創刊の援助をしたことを切っ掛けに、学校新聞に関わるようになる。札幌旭丘高校では休刊していた「旭丘高新聞」を一人の新入局員と共に復刊させ、以後顧問を務めて現在に至る。北海道高等学校文化連盟新聞専門部専門委員長を2期4年務めた。NIE（Newspaper in Education）の実践家としてNIEアドバイザー、NIEフェローを歴任。新聞記事データベースの普及に尽力。

〈講座内容について、講師からの紹介〉

前半では新聞局顧問としてのエピソードやNIEの取り組み、新聞記事データベースの活用法についてお話しさせていただきます。後半では、学校新聞制作に生成AIを活用する方法についてのワークショップを行う予定です。

11 その他

- ・講師の都合により、内容が変更になる場合がございます。ご了承ください。
- ・オンライン参加者の方には後日、IDとパスコードをお知らせいたします。

12 申し込み方法

下記アドレス、またはバーコードから申し込みフォームに入り、必要事項をご記入ください。

12月22日(月)までにお申し込みいただくと、資料準備の関係上、助かります。ただし、その後の申し込みも受け付けます。会の直前であっても、お問い合わせいただければできるだけ参加いただけるように対応します。

<https://forms.gle/Q159mYFyBbtQmMna7>



13 問い合わせ先

北海道高文連新聞専門部事務局 秋田 隆之

住所：札幌市厚別区厚別東4条8丁目6-1 北海道札幌啓成高等学校

TEL：011-898-2311 FAX：011-898-2313

E-mail：akita-t@hokkaido-c.ed.jp（秋田メールアドレス）